



あまうち

舞鶴市立余内小学校
令和5年度学校だより
第12号
令和6年2月1日発行

校区教育目標

自らの未来を切り拓く「生きる力」を
身に付けた次代を担う児童生徒の育成

心からの思いを形に ～ 力を出し切る2月に ～

『☆キラキラ輝く6年生☆ ～ありがとうの気持ちを込めて～』

2月17日(土)に6年生を送る会を実施する予定です。実行委員会でこのテーマを決め、全学級・全児童が同じゴールに向け歩みを進めています。

6年生を送る会は、記録を調べてみると、余内小学校では昭和61年度から始まり、そこから約40年もの間、続いている行事です。長く続けられる行事には、それだけの理由があるのだと改めてこの行事の意義を感じるところです。

送る会の取組は、6年生にこの1年間どんなことをお世話になったのか、6年生への思いを振り返るところからスタートします。そして、その感謝の気持ちを送る会で伝えるのです。送る会が毎年素晴らしい取組になるのは、感謝したいと思う6年生の存在があり、その思いを伝えたいと願う下学年の思いが結びつくからです。そこに、最高学年に向けて、在校生のリーダーとしての責任を果たそうと、中心になって動く5年生のがんばりが加わるのです。

各学年は、合唱や合奏、劇などで6年生への思いを表現します。子どもたち一人一人は、声を響かせる、様々な楽器を奏でる、場に応じた声を出す、みんなと協力する、気持ちを合わせる、練習の成果を出すなど、4月から身に付けてきた力、送る会に向けての取組で身に付けた力を出し切ろうとがんばります。当日だけではなく、当日までの取組も含めて、満足感・達成感・成就感を心から感じられるよう、子どもたちと共に創り上げていきたいと考えています。当日の保護者参観は、該当学年の保護者の皆様が体育館に入り、参観していただく、入れ替え制で行う予定です。ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

卒業式までに6年生が登校する日、修了式までに1年生から5年生が登校する日が、あと33日となりました。限られた日々ではありますが、次のステージに向け、力を蓄えるべく、一步一步進んでいきたいと思います。

保護者・地域の皆様、まだまだ寒い日が続きますが、体調管理に十分ご留意なさってお過ごしください。2月もご協力・ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

校長 藤原 篤美 教職員一同

お世話になりました。よろしくお願いいたします。

12月と1月末で、自治会の会長様が任期を終えて交代されました。令和5年度の自治会長様には、登下校の見守りや毎月の学校だよりの回覧をお世話になりました。心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

令和6年度の新自治会長様には、いろいろとお世話になることと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

